

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生		○		環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		よこやま こうじ					
氏名		横山 幸司					
所属	名称	国立大学法人 滋賀大学 経済学部					
	役職	教授／社会連携センター長					
連絡	住所	(公開)	〒 522-8522				(職場)
		(公開)	彦根市馬場1-1-1				
	連絡先	(公開)	E-Mail kouji-y[アットマーク]biwako.shiga-u.ac.jp				
		(公開)	TEL 0749-27-1096	FAX 0749-27-1096			
連絡方法	研究室に不在の場合はメールにご連絡ください						
略歴	<p>私は、行政職員(岐阜県庁)として、約20年間勤務したのち、研究者に転じ11年目となります。その間に下記の国や市町に派遣された経験もあります。換言すれば、国、県、市、町村という地方自治のすべての層を経験してきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総務省自治行政局行政課総務事務官 ●岐阜県揖斐郡大野町総務部参事(政策調整担当)兼企画財政課長 ●岐阜県恵那市教育委員会社会教育課企画監兼生涯学習推進室長 企画部まちづくり推進課企画監併任 ●恵那市生涯学習まちづくりセンター所長 ●2013年度より滋賀大学社会連携研究センター 准教授 ●2016年度より同教授 ●2019年度より経済学部教授 ●2021年度より経済学部教授／社会連携センター長 <p>研究者に転じた後も、一般行政から教育行政まで幅広く、地域の課題解決に携わり、これまでに関わった自治体や団体は、滋賀、岐阜、愛知、三重、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、島根、岡山、広島などで、のべ370を数えます。(2023.8現在)</p>						
著作・論文等	<p>「行政経営改革の要諦」サンライズ出版, 2020年05月, 横山幸司編 「コロナ時代を生き抜く自治体経営論」サンライズ出版, 2022年03月, 横山幸司編 「行政経営改革の理論と実務」サンライズ出版, 2023年03月, 横山幸司編</p>						
取組概要	<p>私は大きくは次の5つの方法によって地域の課題に取り組んでいます。</p> <p>1つ目は、国や地方自治体の各種行政委員会等への委員等としての参画です。一般行政から教育行政まで、各種行政計画や方針の策定等に携わっています。</p> <p>2つ目は、自治体や団体が実施される研修会等の講師です。自治体職員向けや、企業向けの専門的な研修から、一般市民向けの講演までTPOに応じた講演を実施しています。</p> <p>3つ目は、自治体や団体が実施される研究会やフォーラム等の座長、コーディネーター、モデレーターとしての参画です。</p> <p>4つ目は、自らが大学としての「学」の役割を踏まえて事業を主宰するものです。「行政経営改革塾」や「各種研究会」などの開催により、地方公共団体職員や地方議会議員など地域人材の育成に取り組んでいます。</p> <p>5つ目は、地方公共団体や地域における「業務の棚卸し」や「事務事業見直し」などを実地にて行い、助言や提案をするコンサルティングです。近年はここのご依頼が多くなってきています。</p>						
メッセージ	<p>私は実務家出身の研究者として、「理論と実践両方相まって良となす」という信念のもとに、日々現場を駆けずり回っています。</p> <p>地域課題の答えは現場にしかないと思っています。</p> <p>そして、今まで人類が経験したこともない、これからの未曾有の人口減少社会においては、その答えも新しく作り出すほかない時代です。</p> <p>もはや、前例主義や慣例主義は通用しません。</p> <p>どんなアイデアも否定することなく、皆で力を合わせて、この難局に積極果敢に取り組んでいこうじゃありませんか</p>						
関連ホームページ	滋賀大学社会連携センター https://www.shiga-u.ac.jp/research_cooperation/social_cooperation/social_cooperation_research_center/srcr_outline/				活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールのお返事は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。